

「指導者育成研修2019」

カリキュラム



カリキュラム

No.	日程	テーマ	時間	講義名	講師
1	7月10日 (水)	植物工場の実際	10:30~12:00	・植物工場の概要	大山 克己 (大阪府立大学)
			13:00~14:30	・植物工場の実際と今後の取組について	阿部 淳一 (株)デ・リーフデ北上)
			14:50~16:20	・世界最大規模の自動化植物工場を稼働させたスプレッドの事業展望	久保山 敏之 (株)スプレッド)
2	8月8日 (木)	経営にかかわる知識	10:30~12:00	・植物工場に関連する制度とその動向	角張 徹 (農林水産省)
			13:00~14:30	・野菜の流通と販売	阪下 利久 (オイシックス・ラ・大地(株))
			14:50~16:20	・GAPと経営改善	田口 光弘 (農研機構)
3	9月19日 (木)	設備にかかわる知識	10:30~12:00	・温湿度計測の基礎	渋谷 俊夫 (大阪府立大学)
			13:00~14:30	・光計測の基礎	
			14:50~16:20	・環境制御技術・設備	林 真紀夫 (東海大学)
4	10月9日 (水)	栽培にかかわる知識 (I)	10:30~12:00	・養液栽培における培養液管理技術	和田 光生 (大阪府立大学)
			13:00~14:30	・植物生理と栽培技術	安 東 赫 (農研機構)
			14:50~16:20	・病害の防除技術	東條 元昭 (大阪府立大学)
5	11月14日 (木)	栽培にかかわる知識 (II)	13:30~17:30	・植物工場の実際 (I) - 都市型農業における植物工場の今後の展開 - (株)みらくるグリーン 視察	五唐 秀昭
				・植物工場の実際 (II) 大阪堺植物工場(株) 視察	山口 淳一
6	9月26日 (木)	出前講座 (岩手県農業研究センター)	10:30~12:00	・養液栽培における培養液管理の基礎 (I)	和田 光生 (大阪府立大学)
			13:00~14:30	・養液栽培における培養液管理の基礎 (II)	

大山 克己

大阪府立大学 研究推進機構
特認准教授

テーマ: 植物工場の実際
講義名: 植物工場の概要

概要

本講義では、わが国における大規模な太陽光型および人工光型植物工場の事例を紹介しつつ、植物工場を定義していく。それとともに、それぞれの植物工場の特色や実際の現場で生じやすい課題に関して概説する。



阿部 淳一

株式会社 デ・リーフデ北上
総務部 部長

テーマ: 植物工場の実際
講義名: 植物工場の実際と今後の取組について

概要

デ・リーフデ北上の施設や取組状況について紹介するとともに、大規模施設を運営していくための経営管理手法について説明する。また、地域雇用の創出、農福連携モデルについて説明する。



講師紹介

久保山 敏之

株式会社 スプレッド
シニアマネージャー



テーマ：植物工場の実際

講義名：世界最大規模の自動化植物工場を稼働させたスプレッドの事業展望

概要

グローバルで安全・安心な食への需要が急速に高まる中で、世界最大規模の自動化植物工場を稼働させたスプレッドが目指すビジネス展望を、お話させていただきます。

角張 徹

農林水産省 生産局
園芸作物課花き産業・施設園芸振興室
課長補佐



テーマ：経営にかかわる知識

講義名：植物工場に関連する制度と

概要 その動向

農地に施設を整備する場合の規制（農地法、農業振興地域法、都市計画法等）、建築物を整備する場合の規制（建築基準法等）に関する法律の目的や概要について主に解説する。また、農林水産省における植物工場に関連する施策やトピックスについても併せて紹介する。

阪下 利久

オイシックス・ラ・大地 株式会社
戦略調達セクションリーダー



テーマ：経営にかかわる知識

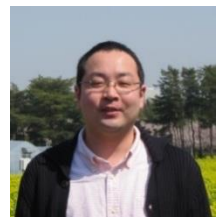
講義名：野菜の流通と販売

概要

植物工場は環境をコントロールすることにより、出荷を安定させることができるが、これはバリューチェーン全体をコントロールできるということである。これを踏まえ、今後の青果流通と販売について考えていく。

田口 光弘

農研機構 中央農業研究センター
上級研究員



テーマ：経営にかかわる知識

講義名：GAPと経営改善

概要

本講義では、GAP(Good Agricultural Practice:農業生産工程管理)について、食材調達基準としての側面と経営管理ツールとしての側面から解説するとともに、経営改善に向けたGAPの活用方を事例研究をもとに説明する。

渋谷 俊夫

大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科 准教授



テーマ：設備にかかわる知識

講義名：温湿度計測の基礎
光計測の基礎

概要

植物の生育環境を正しく評価することは、植物工場において環境制御を適切に行うために不可欠である。本講座では、光や温湿度を中心として環境計測の基礎を解説する。

林 真紀夫

東海大学
名誉教授



テーマ：設備にかかわる知識

講義名：環境制御技術・設備

概要

植物の生育に影響をおよぼす環境要因とその制御方法に関して概要を述べる。その後、環境要因の中でとくに重要である光と温度に関して、太陽光型植物工場において実施される環境制御手法および設備について解説する。

和田 光生

大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科 講師



テーマ：栽培にかかわる知識（I）

講義名：養液栽培における培養液管理技術

概要

養液栽培における培養液管理について、知っておかないといけない基礎知識を講述するとともに、実際の調整方法について実用技術を中心に説明する。

安 東 赫

農研機構 野菜花き研究部門
上級研究員



テーマ：栽培にかかわる知識（I）

講義名：植物生理と栽培技術

概要

果菜類の施設栽培において収量構成要素に着目した環境制御や栽培管理について解説すると共に、生産性向上のための「はかる栽培技術」を紹介する。

講師紹介

東條 元昭

大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科 教授



テーマ：栽培にかかわる知識（Ⅰ）

講義名：病害の防除技術

概要

植物工場において発生しやすい病害の事例やその発生メカニズムを解説する。また、植物の病気を防ぐための手法を紹介する。

五唐 秀昭

株式会社みらくるグリーン
取締役



テーマ：栽培にかかわる知識（Ⅱ）

講義名：植物工場の実際（Ⅰ）
- 都市型農業における植物工場の
今後の展開 -

概要

現在運営、栽培中の多品種・小ロットで行ってきた様々な取り組みトラブル、及び事例を交えながら、都市型農業における閉鎖型植物工場の今後を解説する。

山口 淳一

大阪堺植物工場株式会社
工場長



テーマ：栽培にかかわる知識（Ⅱ）

講義名：植物工場の実際（Ⅱ）

概要

リーフレタス6000株を生産できる人工光型植物工場の内部見学を実体験し、生産管理や栽培管理、品質管理に関してより深く学習できる機会を提供することを目的とする。

和田 光生

大阪府立大学大学院
生命環境科学研究科 講師



テーマ：（出前講座）岩手県

講義名：養液栽培における
培養液管理の基礎（Ⅰ）・（Ⅱ）

概要

培養液とは何かから、必須元素、単位のはなし、ECとpHなどの基本、そして培養液の作り方、培養液管理に必要な基礎知識について説明する。

○各講座90分また、カリキュラム・講師が変更となる場合もございます。

<No.1～4の研修>

定員： 各回30名

参加費： 1講義 3,000円（税込み）

※ 2講義受講の場合は6,000円（税込み）、3講義受講の場合は9,000円（税込み）

※コンソーシアム法人会員は3,000円 3回（年）、個人会員は3,000円（年）1回を限度に
無料クーポンを使用頂けます。

会場： 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス C21棟2階 植物工場研究センターB棟

<No.5の研修>

定員： 20名（定員になり次第締切）

参加費： 10,000円

集合・解散： 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス C20棟 植物工場研究センターA棟会議室
マイクロバスで移動

<No.6の研修>

定員： 100名

参加費： 無料

会場： 岩手県農業研究センター2階大会議室 (<http://www2.pref.iwate.jp/~hp2088/>)

お問い合わせ

大阪府立大学 研究推進機構 植物工場研究センター 事務局

E-mail: plant@21c.osakafu-u.ac.jp

申込方法

植物工場研究センターホームページ>イベント情報より

《URL: <http://www.plant-factory.osakafu-u.ac.jp/>》

